

階級が経済運動ニ代ル経験ヲ以テ此ノ際政治運
動ヲ公平ニスルノ外ハ道ガナイト思フアリカス
一切ノ労働運動ニ於テ如何ナル経験ヲ持ツ居
ルヤ僭越ナラ日本労働総同盟ノ實現カラ今
日ニテ見テ其ノ運動ノ理想ニ適ツテ居ルト云フマ
テハ欠陥ガ確ニアツト云フ事ヲ承認シナケレハナ
ラヌ全日本ノ労働運動ノ発達ノ過程ニ幾
何ノ欠陥ガアツト云フ事ハ過渡期ノ労働
運動トシテ已ムヲ得ナイトスル 労働運動ガ
前途展スルニ連レテ止ルカ爲メニ斯ウ云フ方
カ起テ來テ統一機関ナリ 最高ノ執行機関ナリ
最高ノ統一機関ナリ止レハ不可ナリ 統一機関ノ
執行機関ハ必要ナリトスル原因ガ茲ニ生シタニ

テアト思フ 始ノ統一執行機関が生レ統一機関ノ
活動ニ依テ構成分子が集テ來テ事トナル
係レテカラ單ニ此ノ時奮闘サレル先覺者ノ當時
ノ態度ハ一ハ確ニ持テ五ノ労働運動ノ基礎ヲ確
立シテ居ルモト信スル 何時テアテモ過渡期ノ常ト
シテ其ノ運動ニ統一ナク今日カラ見テ大ナル差ガアツ
事ヲ思フ云フテモ無ク総同盟ノ統一機関ノ
内部ニ於テモ其處ニ熱心ナル叫合ヲ爲シ始メノ
熱ヲ持テ止メナカク事ト思フ 係レテカラ労働運
動ノ過渡期ニ於テ斯クノ如ク変化スル事ハ已ムテ
得ナイ事ヲ政治運動トシテ行ハントスル時殊
ニ考ヘナケレハナラヌト思フ

當時ノ労働運動ハ恰ニ過渡期ニアツク爲メニ已